

# 書店注文受付システム

## 新文化掲載記事

2016年(平成28年)7月14日

システム  
YAMATO

「NOA-WorksJ」

### 出版社7社が活用

廣川書店や中山書店など出版社7社が、システムYAMATOの出版社販売管理システム「NOA-WorksJ」を活用して、それぞれのホームページから書店注文の受付を始めている。

これにより、夜間・休日

も24時間受注することが可能になった。書店に正確な在庫数を開示でき、出版社の手間や労力も軽減されるため、書店の利便を呼びかけている。書店は各出版社のホームページにある専用サイトに書店コード、帳合取

次会社、メルアドを入力。NOA-WorksJを導入する倉庫会社の在庫を確認したうえで注文できる。午後5時までの受注分は、同日中に取次会社にてデータ転送される。また、出版VANに加入していない出版社は翌日に倉庫会社から取次会社に発送される仕組み。廣川書店は約600点、中山書店は約120

0点の書誌データをHP上に公開。近刊の予約注文も受け付け始めた。また、読者からの注文にも、代引きやクレジットカード決済で対応できる。同システムによりHPでの受注を始めた出版社は次の通り。廣川書店、中山書店、青木書店、塙書房、御茶の水書房、明德出版社、さくら舎。